

## 2 事業所数（従業者4人以上の事業所）

事業所数は6,648事業所となり、前年に比べ278事業所（4.4%）増加した。

従業者規模別構成でみると、大規模事業所（300人以上）の81事業所（構成比1.2%）に対して、中小規模事業所（4～299人）は6,567事業所（構成比98.8%）とそのほとんどを占めている。

また、4～9人規模事業所、300人以上規模事業所で増加しており、最も減少しているのが10～19人規模事業所で25事業所（△1.9%）減少している。

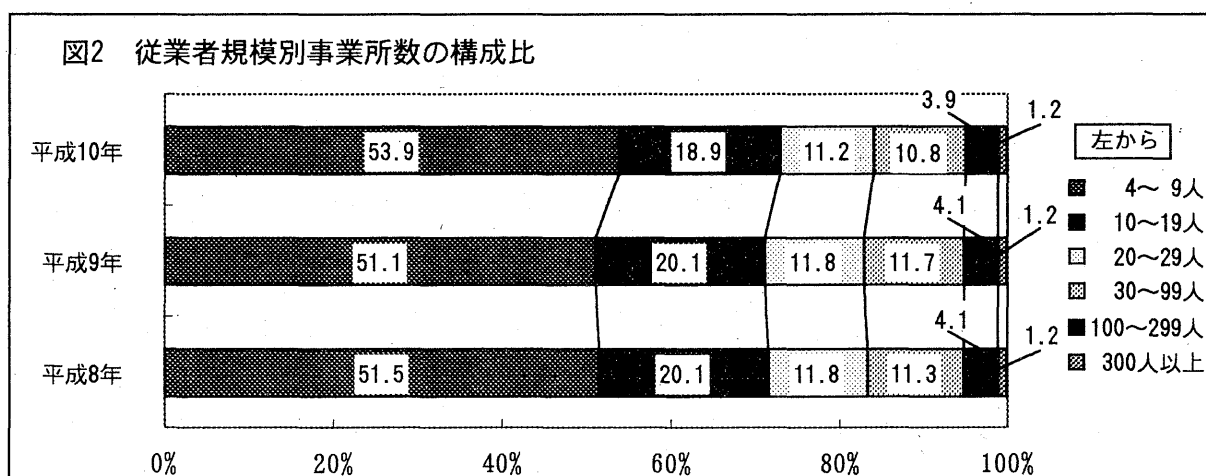
（表4）（図2）

表4 従業者規模別事業所数

	8年		9年			10年		
	実数 (事業所)	構成 比(%)	実数 (事業所)	構成 比(%)	対前年 比(%)	実数 (事業所)	構成 比(%)	対前年 比(%)
合計	6,510	100.0	6,370	100.0	97.8	6,648	100.0	104.4
中小規模	6,431	98.8	6,291	98.8	97.8	6,567	98.8	104.4
4～9人	3,353	51.5	3,252	51.1	97.0	3,581	53.9	110.1
10～19人	1,308	20.1	1,283	20.1	98.1	1,258	18.9	98.1
20～29人	768	11.8	750	11.8	97.7	747	11.2	99.6
30～99人	737	11.3	744	11.7	100.9	720	10.8	96.8
(30～49人)						385	5.8	
(50～99人)						335	5.0	
100～299人	265	4.1	262	4.1	98.9	261	3.9	99.6
(100～199人)						198	3.0	
(200～299人)						63	0.9	
大規模	79	1.2	79	1.2	100.0	81	1.2	102.5
300人以上	79	1.2	79	1.2	100.0	81	1.2	102.5
(300～499人)						40	0.6	
(500～999人)						20	0.3	
(1,000人以上)						21	0.3	

（注）平成8年、9年は通産省公表の確定数、10年は県集計の概数である。

なお、平成8、9年の（ ）規模は、通産省公表の確定数においては、集計されていない。



3類型別区分（生活関連型産業、基礎素材型産業及び加工組立型産業）でみると、生活関連型産業は2,241事業所（構成比33.7%）、基礎素材型産業は2,548事業所（同38.3%）、加工組立型産業は1,859事業所（同28.0%）となっている。（図3）

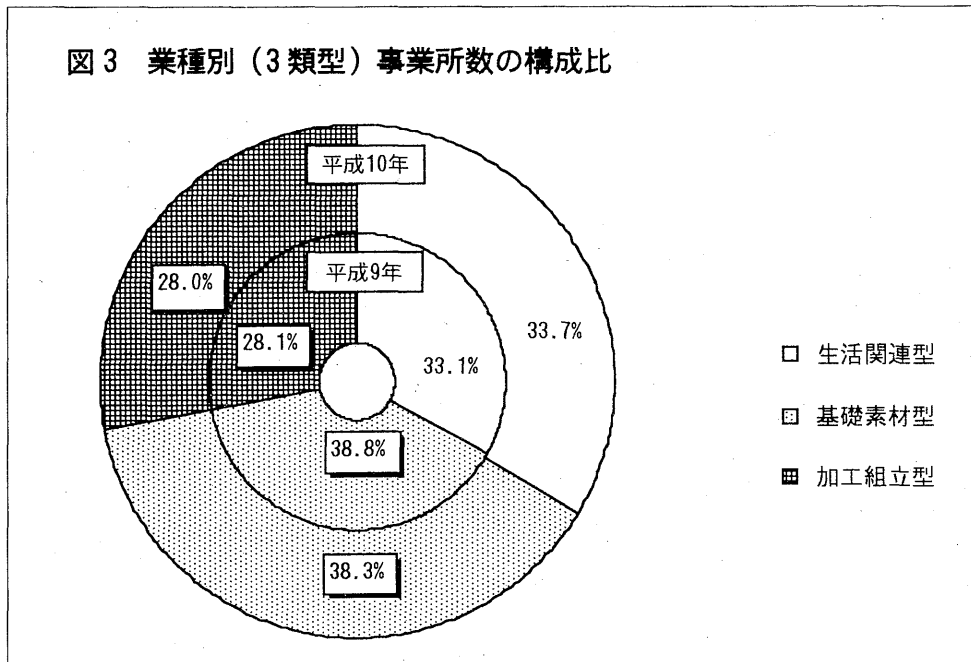
各産業の業種別事業所数の主なものをみると、生活関連型産業では食料品製造業837事業所（同12.6%）、衣服・その他の繊維製品製造業371事業所（同5.6%）、その他の製造業241事業所（同3.6%）となっている。基礎素材型産業では、金属製品製造業666事業所（同10.0%）、窯業・土石製品製造業511事業所（同7.7%）、木材・木製品製造業473事業所（同7.1%）、加工組立型産業では、一般機械器具製造業749事業所（同11.3%）、電気機械器具製造業722事業所（同10.9%）となっている。（表5）

表5 業種別事業所数の推移（従業者4人以上の事業所）

	8年		9年			10年		
	実数 (事業所)	構成比 (%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)	実数 (事業所)	構成比 (%)	対前年 比(%)
総数	6,510	100.0	6,370	100.0	97.8	6,648	100.0	104.4
生活関連型産業	2,187	33.6	2,108	33.1	96.4	2,241	33.7	106.3
12 食料	811	12.5	777	12.2	95.8	837	12.6	107.7
13 飲料	139	2.1	146	2.3	105.0	164	2.5	112.3
14 繊維	180	2.8	166	2.6	92.2	185	2.8	111.4
15 衣服	414	6.4	385	6.0	93.0	371	5.6	96.4
17 家具	200	3.1	196	3.1	98.0	201	3.0	102.6
19 出版	215	3.3	217	3.4	100.9	232	3.5	106.9
24 皮革	13	0.2	12	0.2	92.3	10	0.2	83.3
34 その他	215	3.3	209	3.3	97.2	241	3.6	115.3
基礎素材型産業	2,543	39.1	2,474	38.8	97.3	2,548	38.3	103.0
16 木材	498	7.6	468	7.3	94.0	473	7.1	101.1
18 紙	117	1.8	115	1.8	98.3	123	1.9	107.0
20 化学	109	1.7	112	1.8	102.8	117	1.8	104.5
21 石油	18	0.3	18	0.3	100.0	22	0.3	122.2
22 プラスチック	305	4.7	296	4.6	97.0	309	4.6	104.4
23 ゴム	95	1.5	87	1.4	91.6	89	1.3	102.3
25 窯業	521	8.0	513	8.1	98.5	511	7.7	99.6
26 鉄鋼	184	2.8	175	2.7	95.1	164	2.5	93.7
27 非鉄	54	0.8	62	1.0	114.8	74	1.1	119.4
28 金属	642	9.9	628	9.9	97.8	666	10.0	106.1
加工組立型産業	1,780	27.3	1,788	28.1	100.4	1,859	28.0	104.0
29 機械	694	10.7	716	11.2	103.2	749	11.3	104.6
30 電気	720	11.1	705	11.1	97.9	722	10.9	102.4
31 輸送	343	5.3	342	5.4	99.7	358	5.4	104.7
32 精密	23	0.4	25	0.4	108.7	30	0.5	120.0

(注) 平成8年、9年は通産省公表の確定数、10年は県集計の概数である。

図3 業種別（3類型）事業所数の構成比



前年と比べると、生活関連型産業では、食料品製造業が60事業所（7.7%）と最も多く増加し、衣服・その他の繊維製品製造業が14事業所（ $\Delta 3.6\%$ ）と最も多く減少している。基礎素材型産業では、金属製品製造業が38事業所（6.1%）と最も多く増加し、鉄鋼業が11事業所（ $\Delta 6.3\%$ ）と最も多く減少している。加工組立型産業では、一般機械器具製造業が33事業所（4.6%）など全ての業種で増加している。

全体的にみると、増加しているのは食料品製造業、金属製品製造業、一般機械器具製造業など18業種で307事業所となっている。減少しているのは衣服・その他の繊維製品製造業、鉄鋼業、窯業・土石製品製造業、なめし革・同製品・毛皮製造業の4業種で29事業所となっている。

全国から見た三重のすがた（平成9年工業統計表から）

〈通商産業大臣官房調査統計部刊行〉

（従業者4人以上の事業所）

	数値	全国順位	全国シェア
事業所数	6,370 所	20位	1.8%
従業者数	210,950 人	19位	2.1%
製造品出荷額等	82,038 億円	13位	2.5%